

～平成29年度 地域密着型金融の取り組みに関する基本方針～

平成27年度から新たにスタートさせました第9次3ヵ年計画『ちゅうしんサポート力強化2015』では、基本方針の一番目に「支援力・営業基盤の強化」を掲げ、中小企業における「起業・創業・成長・衰退・再生」といった様々なライフステージでの課題解決・成長支援等の取り組みを強化し、地域活性化や地域の持続的な発展を目指しております。

現在の厳しい経済環境下において、当金庫が地域金融機関として果たすべき役割は大きくそのためにも円滑な資金供給などの地域密着型金融をさらに推進することが重要であります。そこで、地域密着型金融の深化として、次の3項目について重点的に取り組んでまいります。

- ①お取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮
- ②地域の面的再生へ積極的な参画
- ③地域やお客様に対する積極的な情報開示

これからも地域の一員として信用金庫本来の使命を果たし、地域社会との連携を深め、お客様満足度が向上する金融サービスを提供し、もって地域社会の持続的な発展に貢献することができるよう、地域密着型金融推進計画に真摯に取り組む所存です。

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化

創業・新事業支援

- ・ちゅうしん地域中小企業振興助成金制度の継続実施・機能強化

経営支援

①外部機関等との連携強化による企業支援

- ・近畿経済産業局、発明協会との連携による知財資産経営支援
- ・(公財)奈良県地域産業振興センターとの連携(奈良県よろず支援拠点)
- ・奈良県不動産専門家協会との連携強化
- ・奈良工業高等専門学校との連携強化(地方創生事業COC+)
- ・奈良県中小企業家同友会との提携機能の発揮
- ・信金中央金庫、全国信用金庫との連携によるマッチング機能の強化
- ・特許庁、知財ビジネス評価書作成支援事業の取組

②仲介機能の強化

- ・ちゅうしんサポートステーションの機能強化
- ・M&A業務の機能強化(事業承継)

③中小企業への高付加価値の提供

- ・異業種交流組織の「ならちゅうしん経営研究会」、「ちゅうしんビジネスクラブ」を中心とした経営支援
- ・若手経営塾(ちゅうしんビジネススクール)の実施、事業承継支援

2. 事業価値を見極める融資をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

- ・担保、保証に過度に依存しない融資への取組み
- ・事業性評価融資への取組み
- ・「経営者保証に関するガイドライン」への取組み

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

地域活性化につながる多様なサービスの提供

- ・少子化問題への対応（多子世帯優遇商品、赤ちゃん世帯優遇商品の推進）
- ・環境を意識した商品の発売

地域の面的再生への取組み

- ・地域自治体との連携
- ・コミュニティ・ビジネスやNPOへの支援・融資

4. C S R（企業の社会的責任）の推進

- ・ちゅうしん基金をベースとした各種活動の啓蒙
- ・地域イベントへの参画

以上